



知的好奇心を高め、科学的探究力を発揮できる理科教員を育成。

高等学校や、6年一貫の中等教育学校で活躍できる「教職専門性の高い教員」の養成を目指します。

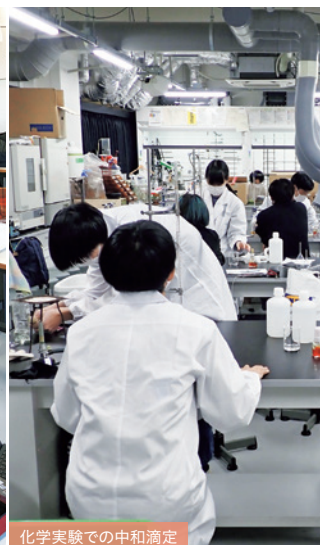
探究活動を視野に入れた教科カリキュラムを編成して高校生の知的欲求に応えるほか、対話的な学習活動を導入して高校生の学びの資質・能力を育むように、教科学習のマネジメント力を備えた教員を育成します。



気球を使った気象データ収集



物理実験授業での実験計画の検討



化学実験での中和滴定

4年間の学び

高等学校教育専攻理科専修の学びは、自然科学の専門領域である物理学、化学、生物学、地学と、教科教育学としての理科教育学の5学修領域で構成されています。1年次から2年次までは、これら5学修領域の基礎的な学問内容に加えて一部発展的な内容についても学びます。特に2年次では、高等学校理科探究A(物理学)、高等学校理科探究B(化学)、高等学校理科探究C(生物学)、高等学校理科探究D(地学)の授業を履修する中で、主体的に自然科学探究に取り組みます。こうした1、2年次の学びが高校理科教員として必要となる探究活動の指導力の基礎を育てることになります。2年次後半までに5つの学修領域から自らが探究したい領域を決めて、3年次から研究室に属することになります。3年次以降は各学修領域の履修モデルに従って、より専門性の高い科目を学んでいきます。そして、4年次では4年間の学びの集大成として研究室の教員の指導を受けながら卒業研究を行い、その成果を卒業論文としてまとめます。

取得できる免許

〔卒業要件に含める免許状〕

高等学校教諭一種免許状(理科)

〔取得を優先して薦める免許状〕

中学校教諭一種免許状(理科)

◎特別支援学校教諭二種免許状

〔所定の科目履修で取得可能とする免許状〕

◎高等学校教諭一種免許状(情報)

◎の免許状は、いずれか1つを選択し取得を目指すことが可能です。

先輩Voice

学校教員養成課程 高等学校教育専攻 理科専修3年
愛知県立横須賀高等学校出身



見て、触れて、五感で感じる学びを経験。

子どもたちの知的好奇心を育てる

指導へ生かしていきたい。

公式や定義を暗記することが多かった高校時代の理科の学習とは異なり、本専修ではより実践的に学ぶことができます。私自身は、これまで学ぶ機会がなかった「地学」に触れ、学ぶ楽しさを実感しています。地学は、生物、物理、化学といった他分野と横断的なつながりがあり、とりわけ宇宙についての学びは、世界を見る目が変わるほど興味深いです。また、野外実習では実際に現場へ赴き、自分の目で見て、手で触れて、まさに五感で学ぶ体験ができました。この充実した学びの経験を、生徒への指導に生かしていきたいです。

■ 2024年 2年次後期の時間割 (例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限		高等学校理科探究A	学校体験活動Ⅰ	中等理科教育法CⅠ	スポーツⅡ
2時限			学校体験活動Ⅰ	物理化学A	学校教育におけるICT活用
3時限	地学Ⅱ	道德教育の理論と方法	この時間を使って「学校体験活動Ⅰ」の事後指導やガイダンスを行うことがあります。	物理化学生物地学実験	電磁気学
4時限	キャリアデザインⅡ			物理化学生物地学実験	化学Ⅱ
5時限	キャリアデザインⅡ			物理化学生物地学実験	

*上記時間割で示した授業科目以外に2年次後期の必須科目として遠隔方式(オンデマンド型)で実施される「発達障害のある児童生徒理解基礎」や「外国人児童生徒支援教育」があります。